

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 今村 奈津子
論文審査委員	主査 都留 寛治 印
	副査 城戸 寛史 印
	副査 山下 潤郎 印
論文題目	Effect of three metal priming agents on the bond strength of adhesive resin cement to Ag-Zn-Sn-In alloy and component metals
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>学位申請者は本論文にて低融銀合金とその構成金属に対する接着性レジンセメントの接着強さに及ぼす金属接着性プライマーの効果を検討している。低融銀合金および構成元素である Ag, Zn, Sn および In の 4 種の純金属に対し、代表的な 3 種類(貴金属用 (VBATDT)、非金属用 (MDP)、両用 (VBATDT+MDP)) の金属接着性プライマーを適用した後、接着性レジンセメントで接着し、水中熱サイクル接着耐久性試験を行っている。剪断接着試験によって、Ag に対しては VBATDT、Zn および Sn に対しては MDP が有効であり、低融銀合金に対しては VBATDT および MDP の両成分が有効であることを明らかにしている。</p> <p>公開予備審査会ならびに追加審査において、学位申請者より研究背景、目的、方法、結果および考察に関する明確な説明がなされ、質疑に対しても適切な回答がなされた。</p> <p>以上より、本論文は接着性レジンセメントを用いた低融銀合金の接着性向上を通じて歯科臨床に資する意義のある研究成果が報告されているものであり、学位論文に値すると考える。</p>	